令和８年度夏休み自由研究企画「乗リエンテーリング」優秀作品審査会 議事録

１　日　　時　令和８年 10 月 16 日（金）　10:50～11:15

２　場　　所　エールエール HIROSHIMA ６階会議室

３　出席委員　藤原会長、渡邉副会長、伊藤委員、神田委員、力石委員、
赤木委員(代理 山岡事務局長)、迫田委員、村井委員、
藤原委員、小池委員、岡村委員、
福岡委員、吉田委員(代理 山田事務局長)、重見委員、岡田委員
長尾委員（広島県教育委員会事務局）

４　議　　事

⑴　入選作品の決定について
⑵　各部門の特選作品の決定について
⑶　県知事賞の決定について

５　会議の内容（議事要旨）

（事務局）

○　県内の小学生を対象に、公共交通を使って各地を巡る夏休みの自由研究企画を実施した。２次元コードによる訪問状況の集計では参加者は 274 人、施設への訪問は 754 回であり、64 人から作品の提出があった。

○　本日は事前投票の結果を参考に、低学年、中学年、高学年の各部門で入選作品を決定したい。その後、各部門から特選１点を選び、さらに特選作品の中から県知事賞１点を決定したい。

⑴ 入選作品について

（事務局）

○　１・２年生の部は、事前投票の結果から A-11、A-17、A-6、A-10 を入選作品としてはどうか。

○　３・４年生の部についても、B-11、B-8、B-7、B-13、B-18 を入選作品としてはどうか。

○　５・６年生の部についても、C-8、C-14、C-11 を入選作品としてはどうか。

（委員一同）

○　異議なし。

⑵ 特選作品について

（事務局）

○　１・２年生の部は、入選４作品の中で事前投票数が最も多かった A-11 を特選としてはどうか。

○　３・４年生の部は、入選５作品の中で事前投票数が最も多かった B-11 を特選としてはどうか。

○　５・６年生の部は、入選３作品の中で事前投票数が最も多かった C-8 を特選としてはどうか。

（委員一同）

○　異議なし。

⑶ 県知事賞について

（事務局）

○　各部門の特選作品から、県知事賞を１点選ぶ。事前投票ではB-11が17票と最も多かったことから、B-11「ぐるりんパスで海をまんきつ！」を県知事賞に決定してはどうか。

（委員一同）

○　異議なし。

６　総評・閉会

（藤原会長）

○　委員それぞれの評価を集計し、公平で愛情のこもった選考ができた。多くの場所を巡って丁寧にまとめた作品だけでなく、訪問先が少数でも、そこでの経験を深く記した作品が印象に残った。

○　公共交通での移動には、乗り物自体の楽しさに加え、車窓から見た景色や訪問先での体験がある。そうした体験が子どもの長期的な記憶に残ることも、今回の企画の大切な成果である。

○　今回の企画は、子どもが公共交通に親しむきっかけになった。これを将来の利用や担い手につなげるには、学校教育の中でも扱えるよう、教育委員会や学校関係者と検討を重ねたい。継続的な取組として育てることを期待する。

以上